

平成 16 年度「特色ある大学教育支援プログラム」
採択取組の概要および採択理由

大学・短期大学名	国際学院埼玉短期大学	整理番号	2-1-001
応募テーマ	主として総合的取組に関するテーマ		
取組名称	短期大学における自立創造力育成プログラム		
申請単位	短期大学全体		
申請担当者	松本 昌雄		
<p>(取組の概要)</p> <p>本取組は建学の精神・教育方針に基づき、開学以来、一貫して「自立創造力と人間力を備えた専門職業人」の育成を目的として実践してきている多様な教育プログラムの一環である。学生が正課教育で習得した知識・技術を活用して協力し合いながら研究的活動、創作活動、自主的活動を展開し、同時に地域社会との連携活動（幼児絵画展、健康づくり料理コンテスト）を実施して、それらの成果を公開発表するものである。また、成果は卒業論文研究へと発展し結実している。さらに地域社会の幼児教育、健康づくり教育、食育などの情報を発信し地域社会に貢献している。本取組活動は、まさに総合学習として、学生の自主性、創造性、問題解決力、実践力、表現力、協調性、社会性の育成、学習意欲の増進などに大きな教育効果をあげている。今後、さらに自己学習力の向上、地域社会に貢献する知識情報の創出を推進していく。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>この取組は、当短期大学の教育目標である「人づくり教育」と「自立創造力育成の教育」を、多様なプログラムで展開しようとするものです。全学的な体制で10年以上組織的に取り組み、計画、実施、評価、改善のプロセスを踏んで実践しています。大学祭を、教育研究や学習の成果を発表する場として活用し、地域社会の幼児教育や食育の振興など、地域住民との交流並びに地域社会への貢献に役立てています。一つ一つの活動が周到な準備の上で実施されており、教育効果が大きいものと思われます。</p> <p>従来の知識偏重の受動型学習から能動型学習への動機づけとなり、学生の問題発見・解決能力の向上に繋がっているところが大いに評価されるところです。年2日間の大学祭のための準備活動が、研究・創作活動の成果に対する外部評価の方法を確立する等の方策によって、より一層充実したものになると思われます。</p>			